

第4回甲賀市議会 議会報告会
(市民のみなさんとの意見交換会)

報告書

平成28年7月
甲賀市議会

報告書目次

1. はじめに	1
2. 議会報告会概要	3
3. 質疑応答、意見など	5
4. アンケート結果	10
5. 各会場の写真	20

1. はじめに

議会基本条例に基づく第4回議会報告会（市民のみなさんとの意見交換会）を5月12日（木）、13日（金）及び14日（土）の3日間にわたり、おおむね市内中学校区6会場で開催しました。

議会報告会は、市民の皆様の日頃の議会の活動状況を知っていただくとともに、ご意見やご提言を直接伺い、議会審議への活用や議会運営の改善を図り、市民に開かれた議会をめざすために実施するものです。参加人数は前回よりも110人増え、合計230人の方にご参加いただきました。今回は区長会を通じてチラシの組回覧を行っていただくなどPRに力を入れるとともに、開始時間を今までよりも30分遅らせたことなどが参加者の増えた主な要因ではないかと考えます。議会報告会の班編成については、議長を除く3班編成で、これまで通り各班2会場を担当しました。各班は、これまでの議会報告会と違い新たにメンバーを変えて実施しました。

今回の議会報告会では、3月議会で審議した平成28年度予算と各地域の主な事業について予算特別委員会での審査内容、新規条例であるまちづくり基本条例及び請願についての説明や経過報告を行うとともに、12月議会で議員提案により可決した議員定数条例の改正ならびに2月に国際認証を取得されたセーフコミュニティについて報告を行った後、報告内容について質疑を受けました。その後、意見交換として議会運営や市政全般など様々なご意見・ご提言をいただきました。

参加者の皆様からいただいたアンケート結果でも、今までよりも30分遅らせた開始時間や所要時間について好評価をいただくとともに、報告内容についても半数以上の方からわかりやすかったとの回答をいただきました。今回は以前に比べ参加者が増えましたがまだまだ若い方や女性の参加が少なく、今後の課題であると感じています。

各会場でいただいたご意見・ご質問、アンケート等につきましては、取りまとめて議会ホームページで報告いたしますと共に、必要な事項については次回以降の議会報告会に反映できるよう取り組んでまいります。

2. 議会報告会概要

(1) 主催：甲賀市議会

(2) 開催日時、会場、担当班、班員（議長は除く）、参加人数

日 時	会 場	班	班 員	参加 人数
平成28年 5月12日(木) 19:30~21:30	かふか生涯学習館 (研修室)	1	◎田中新・○橋本律・片山 ・林田・小西・田中將 ・橋本恒・服部	32
	甲南公民館(プララ) (大会議室)	2	◎鶴飼・○竹若・谷永・戎脇 ・森田・田中実・山岡・加藤 ・土山	38
平成28年 5月13日(金) 19:30~21:30	水口社会福祉センター (ホール)	1	◎田中新・○橋本律・片山 ・林田・小西・田中將 ・橋本恒・服部	47
	信楽開発センター (大集会室)	3	◎森嶋・○的場・竹村・小河 ・山中・安井・白坂・中西	32
平成28年 5月14日(土) 19:30~21:30	水口交流センター (学習室)	2	◎鶴飼・○竹若・谷永・戎脇 ・森田・田中実・山岡・加藤 ・土山	64
	土山開発センター (大集会室)	3	◎森嶋・○的場・竹村・小河 ・山中・安井・白坂・中西	17

(実際の終了時刻は会場により異なります)

(◎班長、○副班長)

(3) 報告内容等

① 予算特別委員会報告

予算特別委員会で審査した平成28年度甲賀市一般会計予算を中心に概要を報告

② まちづくり基本条例

条例の概要及び総務常任委員会での審査結果の概要を報告

③ 議員定数条例の改正

条例の概要及び審査結果の概要を報告

④ セーフコミュニティ国際認証取得

セーフコミュニティの概要を報告

⑤ 請願

3月議会における請願について報告

(4) 議会報告会班長会議メンバー

◎橋本恒典・○森嶋克巳・田中新人・橋本律子・鵜飼 勲・竹若茂國・的場計利

(◎代表、○副代表)

*班長会議は議会報告会の内容や運営等を協議するために設置するもので、各班の班長・副班長と副議長とで構成されます。

3. 質疑応答、意見など

Q 1 この報告会はどのような目的で市民に報告しようとしているのか。

A 開かれた議会として各地域で生の声をお聞きするために開催しています。その結果についてはホームページで公開し質問に対する回答も掲載しながら市議会にも反映していきたいと考えています。

Q 2 甲賀市幼保・小中学校再編計画について議会でなぜ議論されていないのか。小規模校の良さや地域の教育の経緯を含めた議論がされていないのでは。

A 学区ごとの説明会が行われ、今後地域の意見を聞きながら進められていく予定であり、議会としても一般質問等で議論しています。計画はあくまで案で強制的なものではないと考えています。

Q 3 まちづくり基本条例の21条の住民投票について、どう考えるか。

A 基本的には常設的・個別的な形式があるが、この条例ではその都度内容に合わせて選択していく個別的な形で行うものとする。

Q 4 税の未収はどれくらいあるか。それに議会としてどのように対応しているのか。

A 議会としてもこれまでから予算特別委員会や決算特別委員会でも市の対応をただしている。未収金は約13億円あるが管理職を中心としたチームで滞納家庭を訪問するなどして収納に努めており、以前に比べ少なくなっています。

Q 5 セーフコミュニティの取り組みについて平成28年度予算に反映されているか。県内初の取り組みならそれなりの予算を組むべきではないか。

A セーフコミュニティの予算は委員会の活動などソフト面を中心としたものであり、たとえば交通安全対策のための道路の補修などは別の予算として確保されることとなります。

Q 6 議会報告会は議決後の報告であるが、上程された後に市民の声を聴くようにすべきではないか。

A 議会報告会は議決した主な議案につき議会でどのような議論をして議決したかを報告し、併せて今後の議会活動に反映するため市民の声をお聞きするようにしている。議案の熟読期間に現在の議会報告会のような形で市民の声を聞くことは物理的に困難であり、ご提案についてはご意見としてお伺いさせていただきます。

Q 7 甲賀病院の跡地問題に地域区長会で質問したが納得いかない。一般質問でも誰も取り上げておらず、議会としてどのように判断されたのか。

A 甲賀病院の移転については当初、水口町虫生野地先で交渉されていたが不可能となり湖南市へとの話となったが、その後甲賀市の私有地で建設されることになりました。また、旧甲賀病院の跡地は合併前の7町の町長の合意で建物を解体後処分することになっており、甲賀市のまちづくりのために市が取得することになりました。市議会としても趣旨を理解し、用地取得についても3月議会で可決したところ です。

Q 8 (仮称)西部学校給食センターは水口町水口の量販店の東側に建設されるものと理解している。用途を準工業に変更して建設するのはまちづくりの観点から適当でないと考えるが議会でしっかりと議論されたのか。

A 文教常任委員会でもそのような意見はあり、もっと信楽に近い方がよいのではという意見も出されたが、災害時の炊き出しも可能なことからスポーツの森と合わせ中心市街地における防災拠点としても適当であると理解しています。

Q 9 TPP交渉合意に関する情報公開と国会決議遵守の精査及び農業者の不安払拭を求める内容の意見書を国に提出すべきとする請願に関し、請願の中に農業者の意見が反映されているのか。

A TPPの交渉内容をもっと開示すべきことなどが意見書の中で主張されており、産業建設常任委員会では農業者の意見等についての議論はありませんでした。

Q10 コミュニティバスの見直し要望の直通便の件でまだまだ不便が多い。議員がしっかりと全体を見るべき。

A 議会で議論された結果であり、個別の要望も多く出ていることから全体の中で議論しデマンド方式等も視野にさらに議論していけたらと考えています。

Q11 紫香楽宮跡と水口岡山城の予算はそれぞれいくらか。紫香楽宮跡は地域の方々が築き上げられてきた事業で今後も継続してほしい。

A 紫香楽宮跡整備活用事業費は80万7千円で、水口岡山城整備活用事業は652万3千円です。ご意見としてお聞きします。

Q12 まちづくり基本条例についてタウンミーティング等どういう経過で制定されたのか。

A 市民により組織された委員会で何回も協議された後、旧町単位のタウンミーティングで地域の皆様の声を聴き修正後、素案が作成されました。その後、修正を加えパブリックコメントを実施し最終案を議会に上程され、全員一致で可決しました。

Q13 信楽高原鐵道に隣接する田んぼの畦畔や土手などの草刈りはボランティアで行っているが、新型車両の購入やトイレの改修も行っておりどのような経営状況か。経営改善はどのようにされているのか。

A 上下分離方式になってからは黒字経営であると聞いています。車両については約1億8千万円で、国、県、市がそれぞれ1/3の負担です。トイレの改修については地元からの要望によるものです。

Q14 三世代同居、特に近居の考え方を教えてください。市内に住んでいたものが同居を始めるためのリフォームは近居にはならないのですか。

A 今年是他市からの移住を促進する施策として近居が入り、1件あたり限度額30万円が設定されています。市内からの移住については同居は対象になりますが近居はこの枠に入りませんので、一般のリフォーム補助に申し込まれてはいかがでしょうか。

Q15 以前、信楽高校の統廃合が問題になったが、今後このようなことがないよう進める必要があるのでは。

A 外部からの生徒の受け皿として「信楽高校地域支援協議会」も立ち上げていただき補助金もあります。今後、高校と大学や伝統工芸士、地域の方々と連携を深めながら活動していく必要があると考えています。

Q16 新庁舎が竣工すると教育委員会などはすべて新庁舎へ移転、集中するのか。国の流れは分庁舎化しつつあるが、なぜ分庁舎化しないのか。また、空く庁舎をどうするのか。

A 新庁舎へ集中し、ワンストップによるサービス向上と行政の効率化につながられます。旧庁舎については耐震工事の後、今後の利活用について十分に検討を行います。

Q17 セーフコミュニティ事業について認証機関への申請費用はいくらかかったのか。また、各対策委員会での具体的な取り組みはどうか。

A 決算がまだ出ていないが約1千5百万円かかったと聞いています。対策委員会で具体的な取り組みを行っていただいております。

Q18 ICoca改札機の導入促進事業についてももう少し説明してほしい。

A 現在、JR草津線甲南駅以東は改札口でICocaカードが使用できないので、ICocaカードの普及を図ることによりJR草津線の利便性の向上と利用客の増加を図り、甲南駅以東のIC化の早期導入を促進するため、ICocaカードを子育て世帯等に給付するものです。

Q19 忍者を観光資源として誘客するための具体的な取り組みはどうか。

A 2月22日が忍者の日に設定され、今年は忍の里・プララで忍者復活祭が開催されました。水口岡山城のバルーンも活用しながら観光協会の取り組みと連動させて取り組むことになっています。

**Q20 獣害対策について、これまでは農作物を守るということであったが、最近
はサルなどが家の中に入ってくるので、人を守るという観点から対策が必要では。**

A 市においても獣害に強い里づくりなどに取り組んでいる。ご指摘の通り人への被害も頭に入れて対応すべきであると考えています。

4. アンケート結果

参加者の皆様から頂いたアンケート結果では、議会報告会開催の総合評価として、「よかった」が42%（前回45%）で、前回に比べ少し厳しい評価をいただきました。「ふつう」は51%（前回54%）、「よくなかった」は7%（前回1%）という評価となりました。この結果から、今後も報告などに工夫を加え、より分かりやすい内容に改善していく必要があるものと考えます。

今回は6会場の合計人数は230人（前回120人、前々回147人）と多くの方々にご参加いただきましたが、その内初めての方が44%（前回37%）、2回目の方が22%（前回31%）、3回目の方が16%（前回32%）、4回目の方が18%となりました。はじめてと2回目の方を合わせると約2/3となり今回は新しく参加いただいた方が増えていますが、今後、続けてご参加いただけるような魅力ある内容にしていく必要であると考えます。

また、配布資料とスライドを用いて行った報告内容については、「分かりやすかった」が55%（前回65%）、「どちらともいえない」が40%（前回29%）、「分かりにくかった」が5%（前回6%）となりました。今後、さらに丁寧でわかりやすい表現での報告を心がける必要があります。

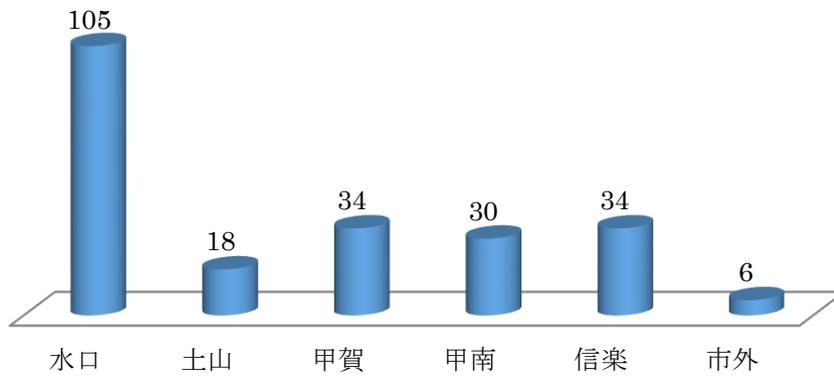
開始時間については、「よい」が88%（前回82%）と多くを占め、「早い」が2%（前回15%）、「遅い」が6%（前回3%）となり、昼間の開催が良いと答えた方が4%ありました。開催曜日については、「平日がよい」が51%（前回56%）、「土日がよい」が23%（前回16%）「いつでもよい」が26%（前回28%）で、ご参加いただいた曜日で意見が分かれているかも知れません。所要時間については、ほとんどの方がよいと答えておられます。

年代別では20歳代が1%（前回0%）、30歳代が17%（前回0%）、40歳代が41%（前回26%）、50歳代が25%（前回47%）、60歳代が14%（前回18%）、70歳以上が2%（前回9%）で若い方の参加が増えています。一方、性別では女性の方が14%とまだまだ少なく、女性にも参加しやすい工夫が必要です。

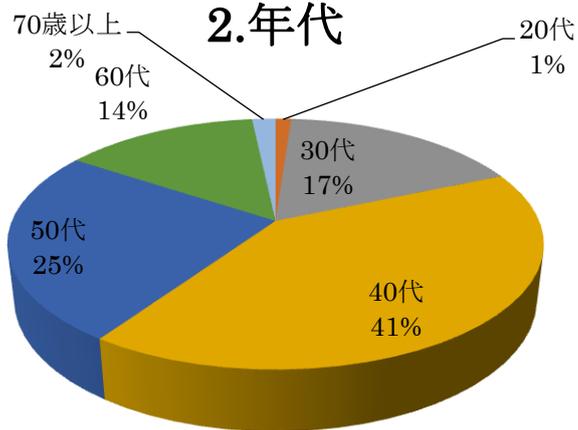
議会報告会を知ったきっかけはチラシと答えた方がいちばん多く、新聞折込と組回覧を合わせると112人（前回62人）ありました。その他には議会だよりが53人（前回28人）、知人・議員からが51人（前回19人）の順となっています。

以下に、アンケートの集計結果をグラフにまとめ、自由記載欄にご記入いただいたご意見などを掲載しました。なお、誤字、脱字などは訂正しています。

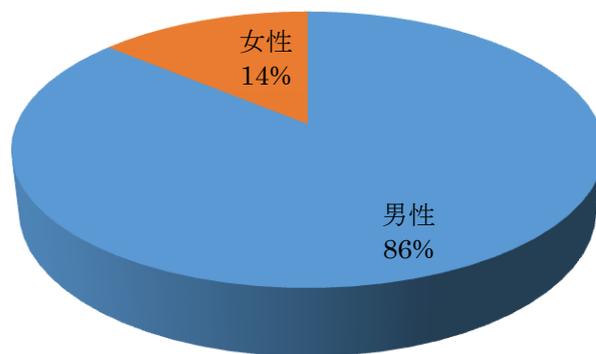
1.お住まい



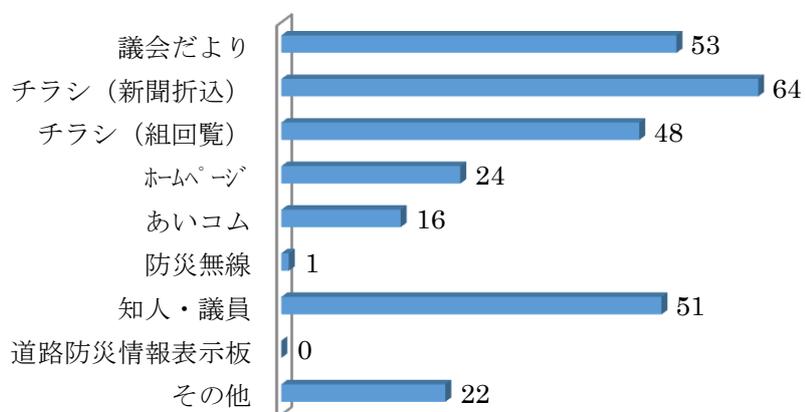
2.年代



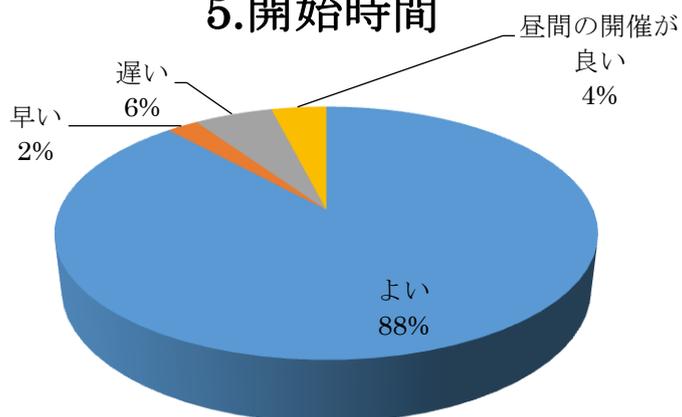
3.性別



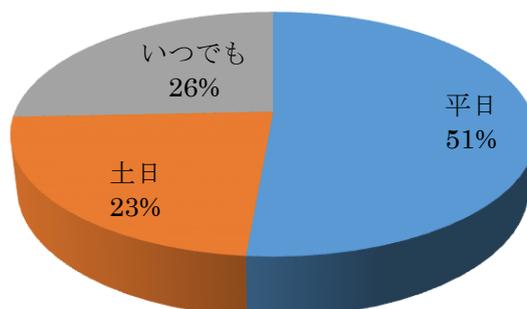
4.何でお知りになりましたか

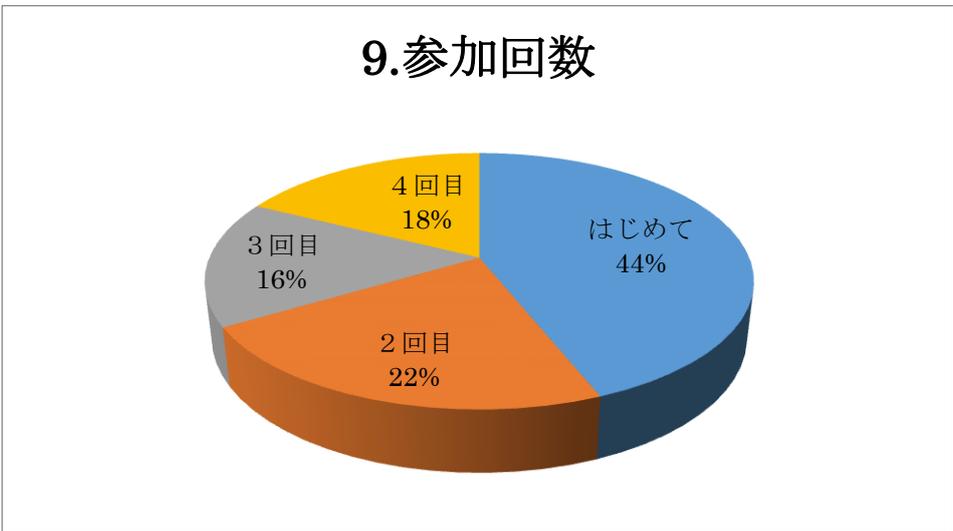
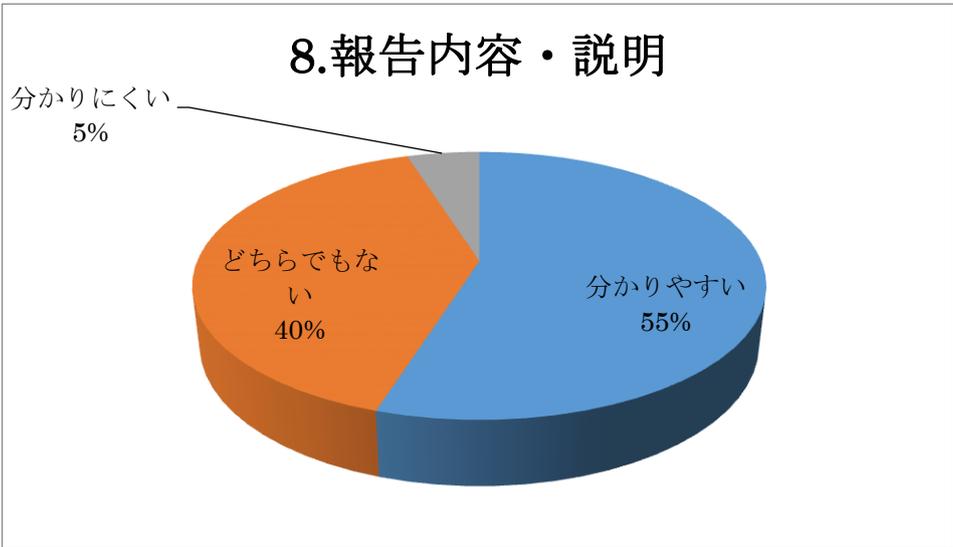
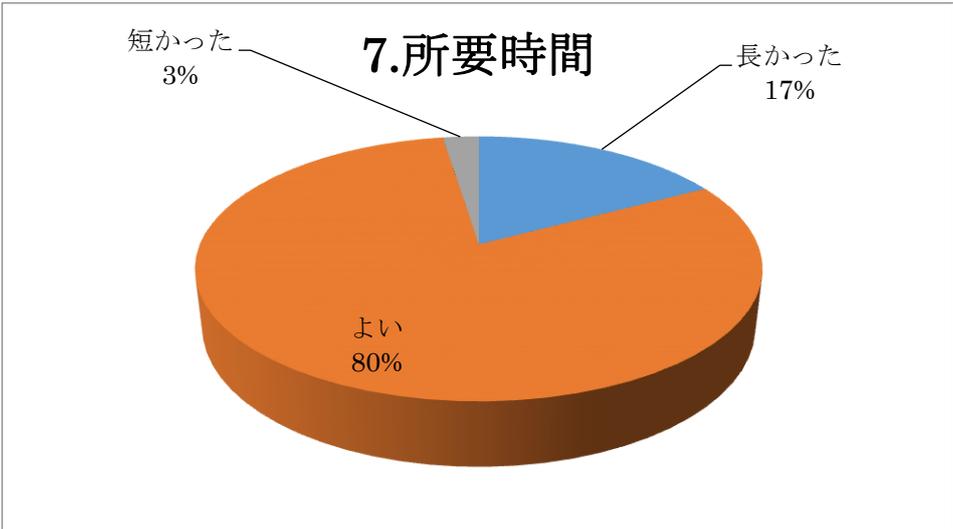


5.開始時間

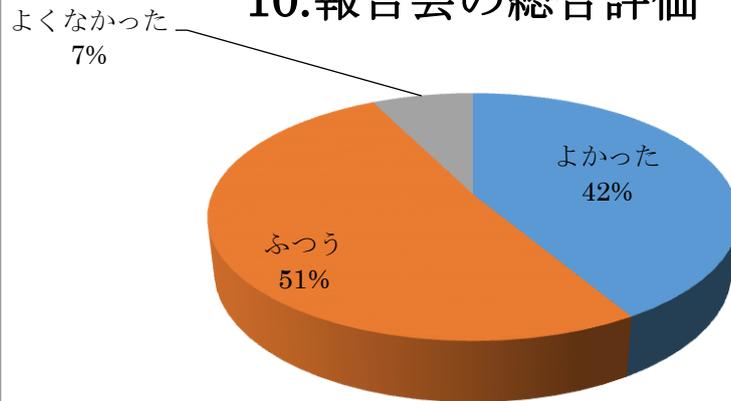


6.開催曜日

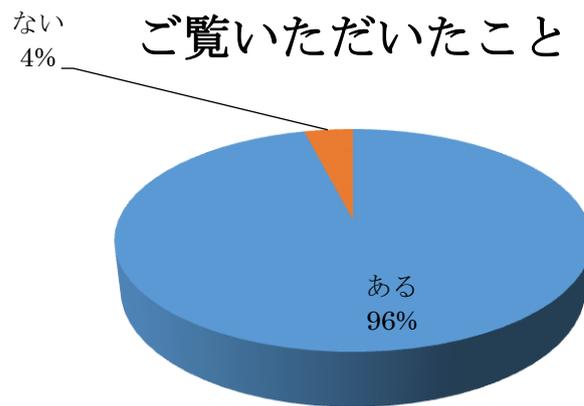




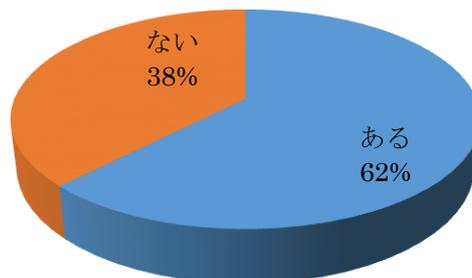
10. 報告会の総合評価



11. 議会だよりを ご覧いただいたこと



12. インターネット・あいコムで 中継や録画を観たこと



＜ご意見・ご要望・お気づきの点＞

- ・資料を単に読むだけではなく、解説しながら話し言葉でしていただかないとわかりにくい。
- ・予算内容、条例の内容などを知る機会が与えられてよかったと思う。
- ・市民が疑問に思っていること、知りたいことを聞けるいい機会であったのではないか。
- ・少しわかりにくい点がありました。
- ・即答できないことは後日の回答でもよいのではと思いました。
- ・回を重ねるごとに説明やポイントがわかりやすくなり、意見も出しやすくなっていると感じました。また、質問や意見も多様化していて多く出されましたが、議員からはわかりやすい回答でした。議員各位の日頃のご賢察、学習に頭が下がる思いです。
- ・議会を市民に近づけようとする意欲を感じました。
- ・報告会のポスターをいろいろな施設に貼ってはどうか。
- ・回答についてはよくわかりました。
- ・人それぞれにいろいろな意見が聞けてよかったです。
- ・発言の時間制限をしてはどうか。
- ・説明は聞きやすく、スライド等の利用もよかった。
- ・質問等で出された回答はどこで返答、公表されるのか知りたい。
- ・特定の市民が特定の問題を質問されており、一般市民的な関心のないところがたくさんあった。もっと一般の市民の意見を多く聞く場にしてもらいたい。市政の反発、反対の意見ばかり。もっと前向き、将来の発展を願う報告会にしてほしい。
- ・女性も参加しやすい時間帯に設定いただけると幸いです。
- ・継続的に市民の声が反映できる場を多く設定ください。
- ・建設的な意見はない。批判的なことばかり。
- ・参加者からは大変良い意見が出たと思います。
- ・意見を議会に反映できる会にしてほしい。(時期・あり方)
- ・区長要望は何か変でした。質疑なのに「思い」を伝える人があったときは切るべきだと思いました。
- ・今回で2回目だが、本日の報告会はわかりやすくてよく理解できた。これからも議員の方々は頑張って甲賀市が住みやすくなるようにご協力ください。最近、人口が減少し当市も例外でない。(高齢者問題は重要)

- ・市議会だより（P10）に掲載されている旧甲賀病院跡地利用「櫻^{さくら}の杜^{もり}」に関して議員各位はこの答弁で納得されているのですか。具体的なことがあるのですか。
- ・決定事項の報告よりもこれからのことを住民の方々と議論されることもよいと思います。
- ・一人の質問が長すぎる。
- ・まちづくり基本条例が最終どのようなものになったのか、そのまま条例もつけてほしかった。
- ・一人の意見・発言が長かったのが残念だった。
- ・一人の時間を制限してはどうですか。せっかく多くの市民が参加してくれているのだから。
- ・スライド資料の読み上げだけでしたら「市議会だより」で報告されている内容ではないか。
- ・市議会と一般住民の感覚にズレがあると思う。大変重要なことが決定される経緯に我々の入る余地がない。
- ・どんな質問が出されるかわからないので大変かとは思いますが、もう少し資料などを確認されてより正確なお答えを聞きたいと思います。
- ・今日の質問は要旨が定まらない質問で難しく、大変だったろうと思います。
- ・参加者がいつも少ない。原因を追究し改善し効果が上がるようにしてほしい。
- ・質問に的確に答えられるよう市職員も出席し、形式的な報告会にならないようにしてほしい。
- ・質問者が長く聞けなかった。
- ・慣れておられないためか司会進行が少しまずい。
- ・司会の方は途中ででもいいので短くするように言ってほしかった。答える側も答えにくいのでは。
- ・市民健康診断内容が悪い。福祉政策もあまりよくない。高齢者にもっとあたたかい福祉政策を考えてほしい。
- ・きわめて少数意見しか聞けなかった。参考となる意見が強く、開催しなくてもよいと思う。
- ・予算（例）セーフコミュニティ認証の維持経費は？
- ・一人の質問が長くなる時は切ってほしい。
- ・参加者が少なかったのもう少し多くの参加が望ましいと思うので、参加率を上げる何か手法を考えられたらよいのではないのでしょうか。
- ・市が説明すべき事も議会を通して報告いただきわかりやすかった。
- ・休憩時間があったらよかった。

- ・少子化、高齢化、人口減少、人権等々口から出せば考えているかのようにふるまえて仕事をしている気になった。本気でアイデア、取り組み策を考えていますか？
- ・活動方針と個々の施策の関連、全体像がわからない。
- ・資料棒読みの説明では何も伝わらない。
- ・議会口調で何が言いたいかわからない。要点、背景を明らかにして説明してほしい。
- ・甲賀病院の経過も含め説明が聞けてよかった。
- ・議員削減よりも人口増へ。
- ・獣害対策は害獣を徹底的に減らすことが重要だと思います。保健所の頑張りです。野犬、野良猫が減ったことを鏡とすべきです。
- ・国づくりプロジェクトをどんどん進めてもらいたい。
- ・地域別の主な予算について、他の4地域についても提示いただけるとどの日にも参加できると思う。今日は市全体を見た質疑や説明が進められよかった。
- ・資料があるのに説明が長い。
- ・大変わかりやすい報告会であった。
- ・質問の回答が抽象的。もっと具体策を聞きたい。
- ・道路で国道1号線が良くなったが、水口から貴生川へ抜ける道（ストレート）がない。道路計画はどうなっているのか。

＜市議会全般についての意見＞

- ・参加者の質問に対する確かな答えになっていないものがあつた。
- ・市政に関しては一住民としてもしっかりと関心を持ちたいと思います。
- ・議会人として本当に市民の立場に立ってあらゆることへの議論がなされているのか否か疑問を感じる。
- ・今後も市民と議会の接する機会を設けていただけたらと思う。
- ・市民の目線で各議員は検討、活発な議論を行ってほしい。
- ・今回のような会合については議会結果報告でなく、時には議会前に意見を聞くような形での会合（報告会、意見聴取会）が持たれるのも大変大切なことではないかと思いました。
- ・新庁舎が来年できることになったことが大変よかった。これからも市政がよくなるように市議会議員の皆さん頑張ってください。
- ・議員提案の条例が増えていくといいと思います。市全体の公益を図るための活動、全体の最適化を意識した活動を願っています。
- ・質疑応答でのやり取りが専門すぎて難しかった。対象者を分けて回数を増やすことも必要では。議会は何を意見交換したいのか。もう少し進行など方法を考

える必要があるのではないか。

- 言葉がやや難しい。(報告を含め議会内容がかえって伝わりにくい。困難だが論点はやさしくする。)
- 議会ではもっと目の覚めるような討論をしてください。
- 道路整備が非常に遅い。女性でも安心して走れる道を早くしてほしい。
- 質問者の一人が質問された内容が議会報告会の趣旨と違った観点で話をされていた。一市民としては気分よく説明会に来たのに地域に実のある説明会にしてほしいです。
- 甲賀流忍者をコンセプトに観光プロモーションは大変よい。全国、世界的に忍者は名前が知られているため、もっと大々的にしてほしい。
- 市および関係部署からたくさんの配布物がありますが、内容的にやや特定の思想で記載されているものがあり、もっと内容を精査し、市民の税金は大切に使うしてほしい。
- 政策提案など、議員の資質向上をお願いします。
- 無駄のない予算づくりをめざしてください。
- この報告会は続けてほしい。
- 請願の報告で賛否を明確にしてありよかった。何にでも賛否はある。
- 日々市民のためにありがとうございます。
- いろいろと勉強になりありがとうございました。今後も引き続き開催されることを望みます。頑張ってください。
- 質問に対する答えが長い。もう少しポイントのみの回答にして多くの意見を聞くようにしてほしい。

5. 各会場の写真

(1) かふか生涯学習館



(2) 甲南公民館



(3) 水口社会福祉センター



(4) 信楽開発センター



(5) 水口交流センター



(6) 土山開発センター

